

不登校児童生徒学習・居場所支援事業(区西部地域)委託
プロポーザル評価項目および評価基準

(1) 一次審査

評価項目	評価基準
事業者の安定性・継続性	・税理士による経営診断
活動実績	・類似事業の活動実績 ・類似事業における自治体との契約実績
見積価格	・見積価格の妥当性
区民雇用の促進・区内事業者の活用	・地域人材活用の可能性 ・区内に本店を有する
危機管理等への取組	・危機管理体制 ・事故対応 ・個人情報保護の取組

(2) 二次審査

評価項目	評価の視点
運営方針	・運営方針と事業目的との整合性
実施体制	・人員配置体制の妥当性 ・業務責任者・支援員の経験・資格 ・研修体制の妥当性
提案内容	・「学習支援」業務の具体性・有効性・妥当性 ・「進路学習支援」業務の具体性・有効性・妥当性 ・「相談支援」業務の具体性・有効性・妥当性 ・「体験的活動」業務の具体性・有効性・妥当性 ・「居場所支援」業務の具体性・有効性・妥当性
受託への意欲・熱意	・独自提案の具体性、有効性、妥当性 ・本件を主に担当する者の知識・経験・実績 ・説明、受け答えの的確性、説得力

○一次審査および二次審査の合計点数を総合評価点とし、応募事業者の順位を決定する。

○同点数が2事業者以上ある場合は提案内容の得点が高い事業者を優先する。